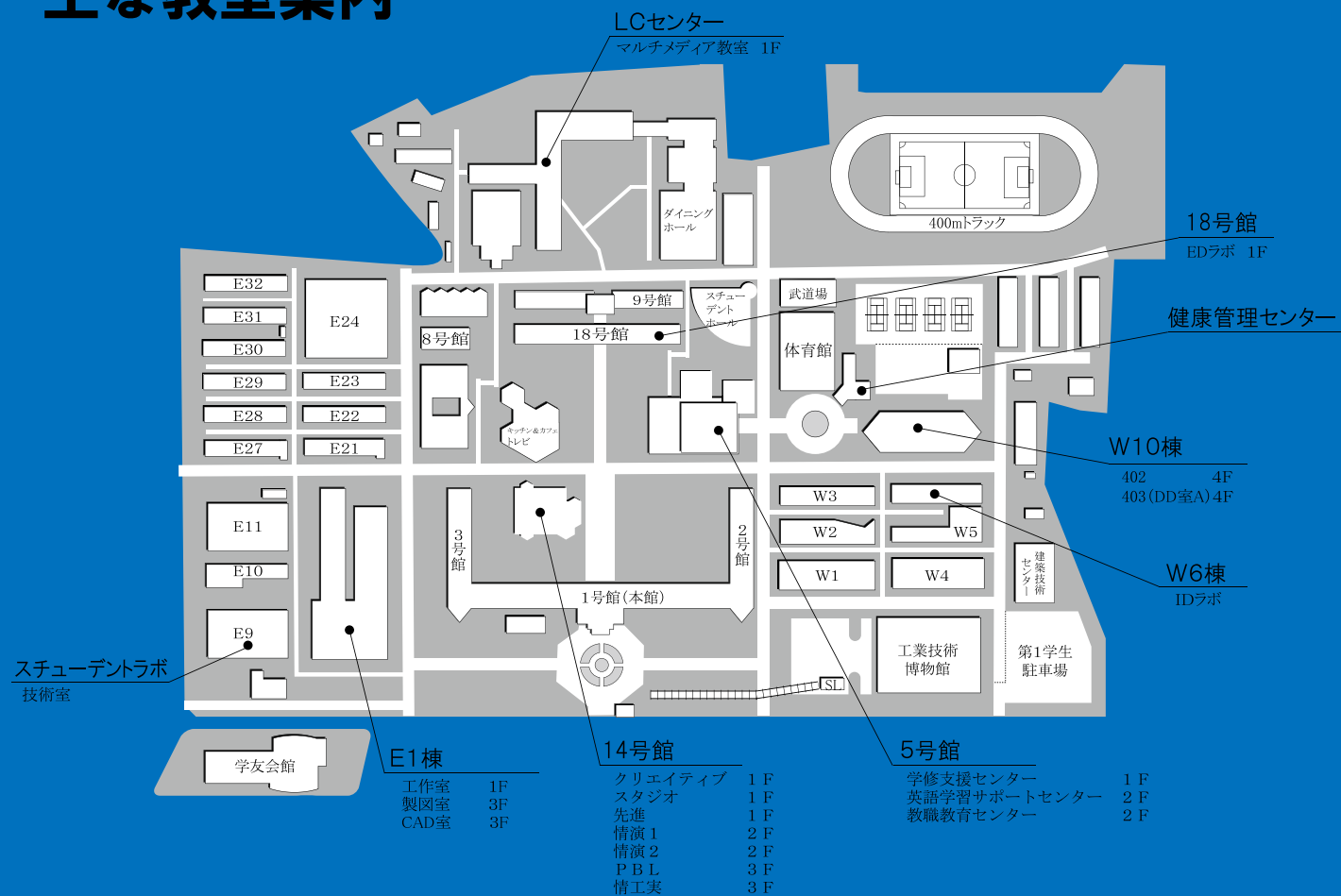


主な教室案内



本館と5号館以外の教室

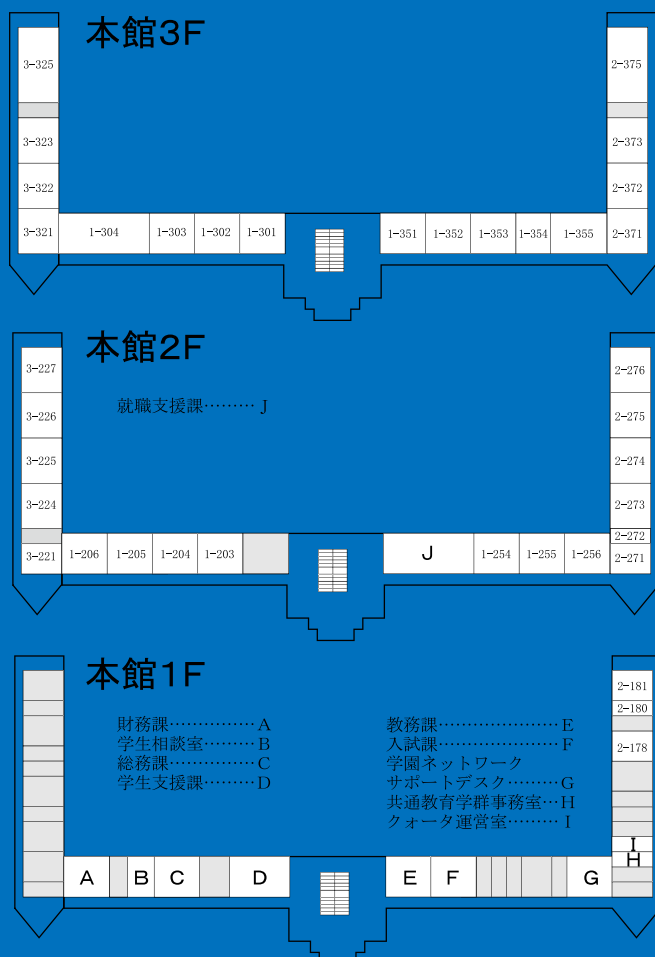
【工作室】E1棟 1F
【製図室】E1棟 3F
【CAD室】E1棟 3F

【W10-402】W10棟 4F
【W10-403】W10棟 4F (DD室A)
【IDラボ】W6棟 インテリアデザインラボ

【クリエイティブ】14号館 1F クリエイティブ演習室
【スタジオ】14号館 1F スタジオ 兼
プレゼンテーション室
【先進】14号館 1F 先進メディア演習室
【情演1】14号館 2F 情報処理演習室1
【情演2】14号館 2F 情報処理演習室2
【PBL】14号館 3F PBL演習室
【情工実】14号館 3F 情報工学実験室

【技術室】スチューデントラボ内

【EDラボ】18号館 1F 電子デザイン工房



2024年度 秋学期時間割表

日本工大サポータル

履修申告は、ポータルサイト「日本工大サポータル」から行います。
また、授業時間割やシラバスの参照、授業に関する連絡など、様々な情報をポータルサイトから取得します。**必ずブックマークして、毎日ログインをしてください。**

PC版 <https://portal.nit.ac.jp/>
スマートフォン版 <https://portal.nit.ac.jp/s>



※利用の際は、必ずブラウザの**ポップアップブロック**を解除してください。

※スマートフォン版では一部の機能について制限がありますので、注意をしてください。

スマートフォン版

履修申告期間《全学年共通》

9月17日（火）～9月29日（日）

履修申告をしていない科目については、成績評価がつきません。

卒業研究、ゼミ、集中講義についても、この期間内に申告をしてください。

履修申告期間になると、「日本工大サポータル」に「履修登録」メニューが表示されます。科目を登録して「**チェック**」ボタンをクリックし、エラーがなければ「**確定**」をします。
詳しくは、「日本工大サポータル」で配信する説明書「履修申告について」を参照してください。

オープン履修やクラス変更は、日本工大サポータルのリンク集「まとめサイト」から「**その他の履修申請用紙**」を取得し、履修申告をしてください。提出期限は**9月28日（土）15時**です。

2022年度以降に入学した皆さんは、学生便覧の学年別標準配当科目表に記載しているDP（ディプロマ・ポリシー）への関与度を参照しながら、履修申告をしてください。
2021年度以前に入学した皆さんは、「日本工大サポータル」でDPへの関与度を配信します。

履修確認・訂正・取消し期間《全学年共通》

10月7日（月）～10月9日（水）

※「**その他の履修申請用紙**」は、上記期間内では受け付けません。必ず**9月28日（土）15時**までに提出してください。

上記期間後の履修の変更は、一切認められません。
必ず履修科目を確認し、必要に応じて追加・変更をすること。

2024 年度入学生

数学・物理のクォータ科目と履修登録方法について

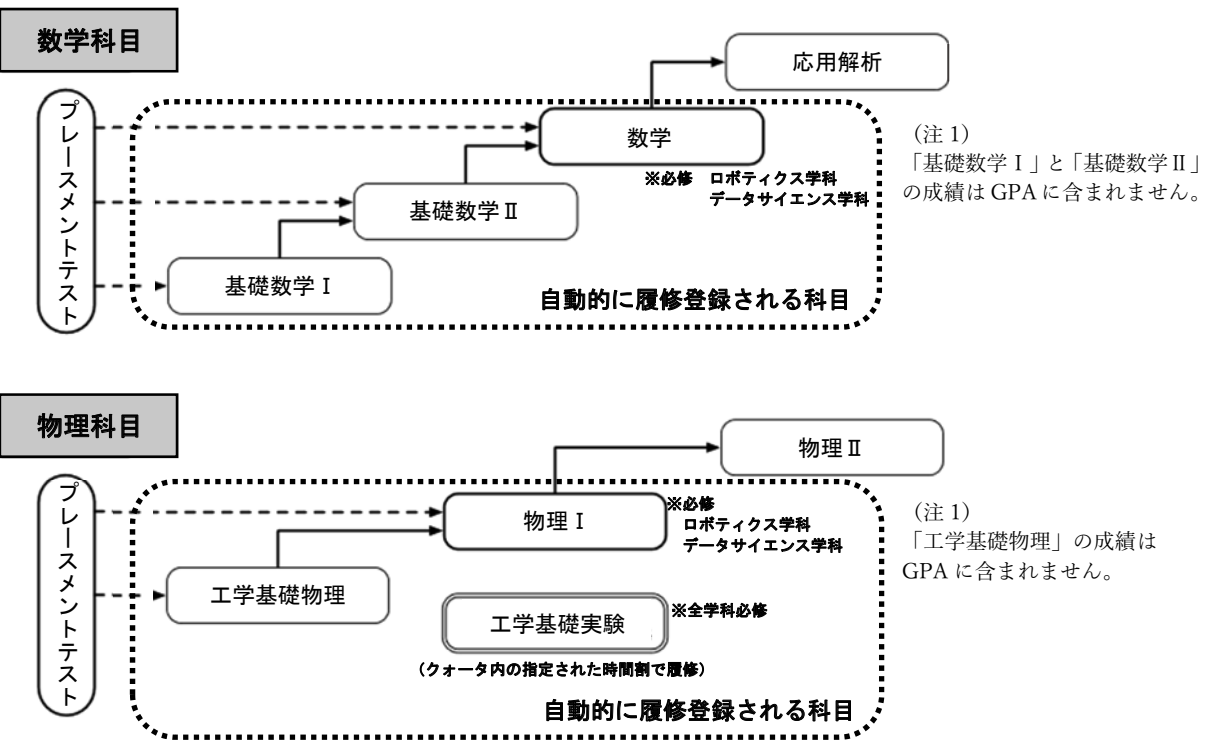
クォータ科目とは

クォータ科目は、大学で工学を専門的に学ぶ者に必須の基礎を固め、履修機会を増やして学修を早期に順調に進めるために開講されています。1年間で第1～第4クォータまで4つに分け、週2回7週間で学びます。

個人の習熟度に応じて進行する累進科目（下図参照）です。入学直後に実施されるプレースメントテストの結果に応じて、学生個人の習熟度別に履修開始科目が指定されます。指定された科目を修得することで、次の段階の科目を履修することができます。



共通教育学群のホームページです。
メニューより「履修ガイド」を選択し、
「共通教育科目の学び方」を併せて
ご確認ください。



履修登録と必選の別について

履修登録は、自動的に履修登録される科目と自分自身で履修登録をする科目に分かれています。数学科目は「数学」まで、物理科目は「物理 I」まで自動的に履修登録されます。

第3クォータに「数学」が自動的に履修登録されている学生は、第4クォータに「応用解析」を自分自身で履修登録することが可能です。また、第3クォータに「物理 I」が自動的に履修登録されている学生は、第4クォータに「物理 II」を自分自身で履修登録することが可能です。

「数学」と「物理 I」は以下のとおり、「必修科目になる学科」と「選択科目になる学科」に分かれています。

- ロボティクス学科、データサイエンス学科：『**必修科目**』
- 機械工学科、電気電子通信工学科、応用化学科、情報メディア工学科、建築学科：『**選択科目**』

ロボティクス学科、データサイエンス学科

「数学」と「物理 I」は『**必修科目**』となっています。
履修登録されている科目を**取消すことはできません**。

機械工学科、電気電子通信工学科、応用化学科、情報メディア工学科、建築学科

「数学」と「物理 I」は『**選択科目**』となっています。
履修を希望しない場合は、履修登録されている科目を履修申告期間中に日本工大サポータルの履修登録画面から**取消すことが可能です**。

履修登録の取消しについて

自動的に履修登録されている科目を一度取消すと、
自分では再登録ができません。取消しの際は十分に注意してください。

第3クォータ科目を取消す場合は、右表のように同じ教科の科目を第3・第4クォータ**両方とも取消してください**。

<取消しの例>

曜日	1 時限 (取消し前)	1 時限 (取消し後)
火金	基礎数学 II 【3Q】 数学 【4Q】	

数学・物理のクォータ科目は専門科目の学びに関わる重要な科目です。履修にあたっては学科の指導に従ってください。

取消したクォータ科目の再登録について

誤って取消した場合は、**再登録の申請が必要**です。再登録の方法は、「**クォータ科目の再登録申請用紙**」に必要事項を記入の上、クォータ科目の再登録申請期間中に教務課へ提出してください。

※「**クォータ科目の再登録申請用紙**」は、日本工大サポータルのリンク集「まとめサイト」から取得してください。

クォータ科目の再登録申請期間

- 第1回：9月17日（火）～9月28日（土）15時まで**
⇒9月30日（月）以降に教務課で再登録を実施します。
- 第2回：10月7日（月）～10月10日（木）17時まで**
⇒10月11日（金）以降に教務課で再登録を実施します。

再登録の注意事項

- ◆クォータ科目の再登録では、元々履修登録されていた科目や曜日時限の変更はできません。
- ◆再登録する曜日時限には、他の科目を履修登録してはいけません。再登録する曜日時限に他の科目が履修登録されている場合は、クォータ科目の再登録ができません。
- ◆再登録する科目の単位を加えて、24単位を超えないようにしてください。
- ◆第3クォータの科目を取消して、第4クォータの科目を取消し忘れた場合は、履修登録期間後に大学が取消しを行います。そのため、履修登録単位数が減ってしまうので、注意してください。
- ◆教務課での再登録は、日本工大サポータルの履修登録に反映されるまで時間がかかります。反映を待たずに、授業は出席してください。
- ◆再登録が完了するまで、授業の出欠状況が確認できなくなります。
- ◆再登録申請期間以外は、再登録の申請を受けません。

2024年度秋学期 授業日程

9月21日（土）	授業開始
9月23日（月・振休）	「月曜日の授業」を実施
10月14日（月・祝日）	「月曜日の授業」を実施
10月25日（金）～ 10月28日（月）	休講（大学祭）
11月15日（金）	セメスター科目のみ開講
11月23日（土・祝日）	「土曜日の授業」を実施
12月24日（火）	クォータ科目のみ開講
12月26日（木）～ 1月 6日（月）	冬季休暇
1月 7日（火）	クォータ科目のみ開講
1月 8日（水）	「月曜日の授業」を実施
1月16日（木）	「金曜日の授業」を実施 セメスター科目のみ開講
1月17日（金）～ 1月19日（日）	休講（共通テスト）
1月21日（火）～ 1月27日（月）	定期末試験
2月 3日（月）	定期末試験

※授業時間帯について
1時限目 9：00～10：40 4時限目 15：10～16：50
2時限目 10：50～12：30 5時限目 17：00～18：40
3時限目 13：20～15：00 6時限目 18：50～19：40
＜6時限目は通常授業は開講しません。授業の補講を対象とした時間帯です。＞

曜日別 授業回数

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
①	9/23	9/24	9/25	9/26	9/27	9/21
②	9/30	10/ 1	10/ 2	10/ 3	10/ 4	9/28
③	10/ 7	10/ 8	10/ 9	10/10	10/11	10/ 5
④	10/14	10/15	10/16	10/17	10/18	10/12
⑤	10/21	10/22	10/23	10/24	11/ 1	10/19
⑥	11/11	10/29	10/30	10/31	11/ 8	11/ 2
⑦	11/18	11/ 5	11/ 6	11/ 7	11/15	11/ 9
⑧	11/25	11/12	11/13	11/14	11/22	11/16
⑨	12/ 2	11/19	11/20	11/21	11/29	11/23
⑩	12/ 9	11/26	11/27	11/28	12/ 6	11/30
⑪	12/16	12/ 3	12/ 4	12/ 5	12/13	12/ 7
⑫	12/23	12/10	12/11	12/12	12/20	12/14
⑬	1/ 8	12/17	12/18	12/19	1/10	12/21
⑭	1/20	1/14	1/15	1/ 9	1/16	1/11

は授業曜日の振り替えとなります

クォータ科目 開講日程（火曜日・金曜日に開講する科目）

第3クォータ	第4クォータ
9/24 ～ 11/12	11/19 ～ 1/14

※水曜日・木曜日に開講する「工学基礎実験」は
第1回～7回までが第3クォータ、第8回～14回までが第4クォータとなります。

●秋学期 集中講義

科目名	学科	学年	担当教員
海外英語セミナー	MECRIDAL	1	廣田・一瀬
地域活動リテラシー	MECRIDAL	1	佐々木(誠)・小林(桂)・齋藤(早)
Focus on Cross-Cultural Understanding	MECRIDAL	1	フレッド
地域活動演習Ⅰ	MECRIDAL	2	佐々木(誠)・小林(桂)・齋藤(早)
地域活動演習Ⅱ	MECRIDAL	2	佐々木(誠)・小林(桂)・齋藤(早)
地域活動演習Ⅲ	MECRIDAL	3	佐々木(誠)・小林(桂)・齋藤(早)
地域活動演習Ⅳ	MECRIDAL	3	佐々木(誠)・小林(桂)・齋藤(早)
フレッシュヤーズセミナー《再履修》	MECRIDAL	1	各科教員
ケア空間体験実習	L	1	野口(祐)・勝木・工藤(瑠)
データ工学	D	2	秋山
インターンシップ	MCR	3	中野・佐野・芳賀・宮川
インターンシップ・キャリア工房	EIDAL	3	木村(貴)・高津・大宮・佐々木(誠)・樋口(佳)
情報ボランティアⅡ	I	3	松田・高津
情報ボランティアⅡ	D	3	糸野・荒川
専門職連携実習	L	3	野口(祐)・勝木
機械実習【教職科目】	EIAL	2	工藤(雄)
教育ボランティアⅡ【自由科目】	MECRIDAL	2	瀧ヶ崎
授業支援ボランティアⅡ【自由科目】	ID	2	高津・伊藤(暢)

●秋学期 カレッジマイスタープログラム（基幹工学部・先進工学部・建築学部）

科目名	学科	学年	担当教員
物理体感工房Ⅰ	MECRIDAL	1	佐藤(杉)・服部(邦)・梅谷・狩野・佐藤(由)・中村(耀)
物理体感工房Ⅱ	MECRIDAL	1	佐藤(杉)・服部(邦)・梅谷・狩野・佐藤(由)・中村(耀)
物理体感工房Ⅲ	MECRIDAL	2	佐藤(杉)・服部(邦)・梅谷・狩野・佐藤(由)・中村(耀)
物理体感工房Ⅳ	MECRIDAL	2	佐藤(杉)・服部(邦)・梅谷・狩野・佐藤(由)・中村(耀)
機械加工工房Ⅱ	M	1	二ノ宮・林
機械加工工房Ⅳ	M	2	二ノ宮・永野
機械加工工房Ⅵ	M	3	二ノ宮
フォーミュラ工房Ⅱ	M	1	中野・安原・桑原
フォーミュラ工房Ⅳ	M	2	中野・安原・桑原
フォーミュラ工房Ⅵ	M	3	中野・安原・桑原
プロダクトデザイン工房Ⅱ	M	1	細田
プロダクトデザイン工房Ⅳ	M	2	細田
プロダクトデザイン工房Ⅵ	M	3	細田
知能化モビリティⅡ	M	1	石川(貴)・小崎
知能化モビリティⅣ	M	2	石川(貴)・小崎
知能化モビリティⅥ	M	3	石川(貴)・小崎
温故知新ものづくり学Ⅰ	M	1	神・星
温故知新ものづくり学Ⅲ	M	2	神
温故知新ものづくり学Ⅴ	M	3	神
Science Grit Ⅰ	C	1	佐野・池添・芳賀・大澤・新倉・小池
Science Grit Ⅲ	C	2	佐野・池添・芳賀・大澤・新倉・小池
Science Grit Ⅴ	C	3	佐野・池添・芳賀・大澤・新倉・小池
SDGs for Engineers Prep	C	1	伴・内田
SDGs for Engineers Ⅱ	C	2	伴・内田
SDGs for Engineers Ⅳ	C	3	伴・内田
ヒューマノイドロボット研究Ⅱ	R	1	中里・樋口(勝)
ヒューマノイドロボット研究Ⅳ	R	2	中里・樋口(勝)
ヒューマノイドロボット研究Ⅵ	R	3	中里・樋口(勝)
ロボット製作プロジェクトⅡ	R	1	安原・宮川
ロボット製作プロジェクトⅣ	R	2	安原・宮川
ロボット製作プロジェクトⅥ	R	3	安原・宮川
ロボットボランティアⅠ	R	1	中里・浦川・櫛橋
ロボットボランティアⅡ	R	1	中里・浦川・櫛橋
ロボットボランティアⅢ	R	2	中里・浦川・櫛橋
ロボットボランティアⅣ	R	2	中里・浦川・櫛橋
ロボットボランティアⅤ	R	3	中里・浦川・櫛橋
ロボットボランティアⅥ	R	3	中里・浦川・櫛橋
フィジカルコンピューティング工房Ⅱ	ID	1	新井(啓)・船越・橋浦
フィジカルコンピューティング工房Ⅳ	ID	2	新井(啓)・船越・橋浦
木造建築工房Ⅲ	AL	2	勝木・野口(憲)

学科略号

基幹工学部

M 機械工学科

E 電気電子通信工学科

C 応用化学科

先進工学部

R ロボティクス学科

I 情報メディア工学科

D データサイエンス学科

建築学部

A 建築学科 建築コース

L 建築学科 生活環境デザインコース

秋学期時間割表

≪再≫：再履修 ≪隔≫：隔週授業 {遠}：遠隔授業 【教】：教職科目 【自】：自由科目

19

大学生活の困ったをサポートします！

学修支援センター

学習

クォータ科目が遅れ気味
物理や数学、英語が苦手
授業についていけない
個別指導を受けたい

相談

授業の取り方がわからない
課題を出すのが苦手
もの忘れや遅刻が多い
友達とうまくいかない

自習

空いた時間に勉強したい
パソコンを使いたい
CADを使いたい



■ 学修支援センターを活用し進級・卒業しよう！

1 クォータ科目への対応

学修支援センターには、数学、英語、物理のチューターの先生方が待機しております。授業内容等でわからないところをそのままにしないで、学修支援センターと一緒に解決しクォータ科目を修得していきましょう。

【学修支援センターを利用するにあたって】

自分でテキスト等を勉強し、どこがわからないのか、どこが理解できないのか明確にし質問に来てください。

2 様々な相談への対応

履修に関する事、進級等に関する事など様々な心配事の相談に乗りますので学修支援センターに来てください。コーディネーターが

親身に相談に乗ります。

3 SA(スチューデントアシスタント)の活用

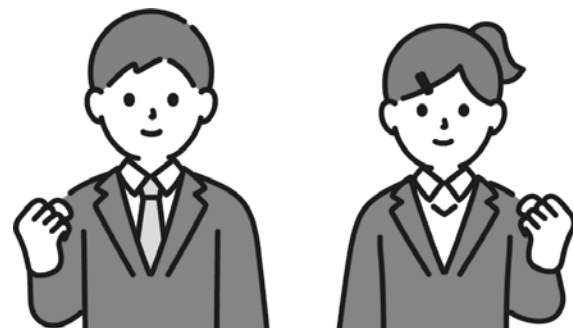
上級年次生が下級年次生を学修支援するSA制度を実施しております。専門科目でわからない、理解できない、実習レポートの書き方がわからないなどありましたら、学修支援センターまで相談に来てください。SAを紹介します。

4 その他の対応

- ①高校までの学習内容の不足、学力不足を感じる
定期的に学修支援センターに来て、高校からの復習を行います。
- ②パソコンを使いたい
CADシステムがありますので学科の課題等に取り組みます。
- ③大学生活全般で困ったとき
なんでも結構ですので、悩みがありましたら学修支援センターに相談に来てください。

学修支援センター（5号館 1階）

相談受付 9:00~17:00
学習相談 10:00~17:00



ELSC

英語学習サポートセンター

English
Learning
Support
Center



日本工業大学
オフィシャルサイト

大学の情報は
こちらから



ELSC
オフィシャルサイト

ELSCの情報は
こちらから



ELSC
インスタグラム

Instagramは
こちらから
@ELSC_5_202



所在地：5号館2階202号室
開館時間：月曜日～金曜日
9:00～17:30

※土曜日の開室は随時案内
Tel: 0480-33-7485
E-mail: elsc@nit.ac.jp

ELSCで身につく4つの力



継続力 — ELSCでの英語学習・英会話

ELSCには、世界各国から来た外国人講師が全6名（常勤2名、非常勤4名）、さらに英語が堪能な日本人職員2名が在籍しており、様々な英語学習メニューを提供しています。

- プライベート英会話、ワークショップ、国際交流イベント
- 英語資格試験（TOEIC、TOEFL、IELTSなど）学習サポート
- 英語学習書籍および洋書の閲覧・貸出（2,000冊以上所蔵）
- 英語合宿（赤倉英語セミナー）

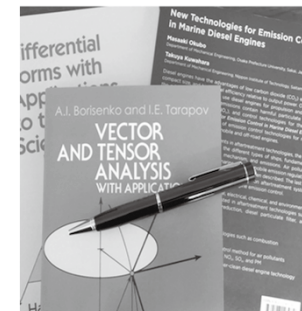


就活力 — TOEIC強化プログラム

本学で年に3回実施されるTOEIC IP（団体受験）のための様々なサポートプログラムを用意しています。

- 高得点者への奨励金の授与（スコア別に1万円～10万円）
- 受験回数に応じたTOEIC受験料の割引（4回目以降は無料）
- 模擬試験の無料実施
- TOEIC対策e-learningアプリの無料提供（3か月間）
- TOEIC直前対策講座の無料提供（テキスト代のみ自己負担）

学内TOEIC-IP実施日：10月19日（土）、2月15日（土）



工学力 — 工学英語学習サポート

ELSCでは、外国人講師による国際会議でのプレゼンテーションや論文執筆のサポートを行っています。また、工学英語学習や技術英検のサポートも行っています。

- 英語プレゼンテーションレッスン
- 英語論文執筆サポートならびに英文校正
- 工学英語関連セミナー
- 英語資格試験（技術英検など）学習サポート



異文化理解力 — 海外短期留学プログラム

実践的な英語力を身につけるとともに、異なる文化や価値観を深く理解するための複数の短期留学プログラムを提供しています。

- 学部ハワイ短期留学（単位あり）
学部の授業科目として実施される約2週間の留学プログラム
- 大学院オーストラリア短期留学（単位あり）
大学院の授業科目として実施される約2週間の留学プログラム
- 海外短期留学～マルタ島、セブ島、南インド～（単位なし）
学部や大学院の授業とは独立した短期留学プログラム

セブ島短期留学：1月、大学院オーストラリア短期留学：3月

世界で活躍できる
エンジニアに！



就活力

工学力

異文化
理解力

継続力

各種お問い合わせは
ELSCまで！